

# 交流・情報発信拠点施設 整備事業起工式

5月26日、交流・情報発信拠点施設整備事業の起工式が、施設整備予定地である幾世橋地区で開催され、来賓・関係者など約70人が出席しました。

起工式では、吉田町長から「本施設は復興のシンボルであり、町民が集まる憩いの場、町の魅力を発信する場として整備する」と挨拶があり、出席した浜田復興副大臣らとともに、鍬入れを行いました。

予定地は、国道6号と国道114号の2つの国道が交差する位置に面しており、約2,900平方メートルの面積を有する木造平屋建ての施設を整備予定です。4月から敷地の造成工事を進めており、令和2年7月に一部施設のオープンを予定しています。

全体イメージ図



国道6号からの外観イメージ図



内観イメージ図



町長の決意が込められた式辞



関係者による鍬入れ

※イメージ図は、今後変更となる場合があります。

問 産業振興課商工労働係 TEL 0240(34)0247